

3 県段階の支援情報

岩手県立農業大学校

※ 研修は、新型コロナウイルスの発生状況等により変更する場合があります。

事業名	新規就農者研修(入門コース) ~いわて農業入門塾~
実施主体	岩手県立農業大学校 農業研修センター (TEL0197-43-2211)
対象者・支援内容	<p>1 対象者 野菜就農志向者、野菜栽培初心者</p> <p>2 支援内容</p> <p>(1) 目的 農業に関する基礎知識を学びながら、野菜栽培の実習を通じた研修を行い、就農に役立てることを目的とします。</p> <p>(2) 内容</p> <p>① 講義【指定する土曜日(全10回)】10時～11時30分 座学及び演習を通じて、野菜を中心農業を始めるうえで知りたい基礎知識を学びます。</p> <p>② 実習【毎週土曜日(全24回)】13時～15時30分(7/24～8/14は10時～12時30分) 果菜類を中心とした野菜の管理作業(畑の準備、播種、定植、支柱立て、整枝、除草、病害虫防除、収穫等)を実習体験しながら、栽培技術の基礎を学びます。</p> <p>(3) 場所 岩手県立農業大学校</p> <p>(4) 実施時期 令和3年5月8日(土)～10月16日(土)</p> <p>(5) 募集定員 60名</p> <p>(6) 募集期間 ※ 新規募集は行いません。令和2年度の受講予定者を対象</p> <p>(7) 経費 傷害保険、教材の経費として、1万5千円が必要です。</p>

事業名	新規就農者研修(基礎コース)
実施主体	岩手県立農業大学校 農業研修センター (TEL0197-43-2211)
対象者・支援内容	<p>1 対象者 新規就農者、就農3年程度までの者、農業次世代人材投資資金(準備型、経営開始型)受給者</p> <p>2 支援内容</p> <p>(1) 目的 就農に必要な基礎的知識や技術等を習得するとともに、各自が志す営農上の諸課題を主体的に解決できる能力の向上を目的とします。</p> <p>(2) 内容</p> <p>① 講義 専門コース別講義(稲作、野菜、花き、果樹)、共通講義を行います。</p> <p>② 演習 研修者の経営目標の達成に向けて課題を設定し、解決のための演習や機械操作の実習等を行います。</p> <p>③ 経営事例研修 県内の新規就農者や先進農家を訪問し、経営事例を研修します。</p> <p>(3) 場所 岩手県立農業大学校、県内経営事例研修先</p> <p>(4) 実施時期 令和3年4月～令和4年2月</p> <p>(5) 募集定員 14名(稲作、野菜、花き、果樹の各専門コース3～4名程度)</p> <p>(6) 募集期間 令和3年2月8日(月)～3月5日(金) ※令和3年度の募集は終了</p> <p>(7) 経費 宿泊、食事、教材等として以下の経費が必要です。</p> <p>① 宿泊で研修する場合:8万円</p> <p>② 日帰りで研修する場合:3万円</p> <p>※ 経費は受講者毎に管理し、過不足は個別精算させていただきます。</p>

3 県段階の支援情報

岩手県立農業大学校

※ 研修は、新型コロナウイルスの発生状況等により変更する場合があります。

事業名	新規就農者研修(冬期集中簿記コース)
実施主体	岩手県立農業大学校 農業研修センター (TEL0197-43-2211)
対象者・支援内容	<p>1 対象者 農業次世代人材投資資金(準備型及び経営開始型)受給者、新規就農者、就農3年程度までの者 ※ ただし、パソコン操作のできる者</p> <p>2 支援内容</p> <p>(1) 目的 就農と、その後の経営管理に必要な複式簿記の基礎的知識を習得することを目的とします。</p> <p>(2) 内容</p> <p>① 講義 農業簿記について、「複式簿記の必要性」「仕分けの基本」「残高試算表の作成」「決算処理」「農業簿記ソフトの特徴と活用方法」等の講義を行います。一部、サテライト教室(岩泉町、軽米町)での受講が可能です。</p> <p>② 演習 例題を用い、手計算並びにパソコンソフト利用による記帳・集計の演習を行います。</p> <p>(3) 場所 岩手県立農業大学校</p> <p>(4) 実施時期 令和3年12月2日(木)～3日(金)及び12月8日(水)～10日(金)</p> <p>(5) 募集定員 20名</p> <p>(6) 募集期間 令和3年9月6日(月)～9月24日(金)</p> <p>(7) 経費 受講料無料。ただし、宿泊代、食事代、教材代が別途必要です。</p>

3 県段階の支援情報

岩手県立農業大学校

※ 研修は、新型コロナウイルスの発生状況等により変更する場合があります。

事 業 名	新規就農者研修(経営ステップアップコース)																									
実施主体	岩手県立農業大学校 農業研修センター (TEL0197-43-2211)																									
対象者・ 支援内容	1 対象者 農業次世代人材投資資金(経営開始型)受給者、就農3~5年程度までの者 ※ 上記かつ、令和3年4月1日現在概ね50歳以下で、複式簿記の知識がある者																									
	2 支援内容 (1) 目的 農業経営に必要な知識や技術等の習得をすすめ、自己の経営実績を検証し、経営の安定化とステップアップに向けた能力の向上を目的とします。 (2) 内容 必修と選択コースで構成されています。選択コースは必ずどちらかを選んでください。両方選択することも可能です。※講義の一部は、サテライト教室(岩泉町、軽米町)での受講が可能です。 ① 必修 ア 財務分析・経営計画作成:一部、県北サテライト教室(県北農業研究所)での受講が可能です。																									
	<table border="1"><tr><td></td><td></td><td>9:00~12:00</td><td>13:00~16:00</td></tr><tr><td rowspan="3">財務分析</td><td>11/17(水)</td><td>業界統計や現状経営数値把握</td><td>決算書等の構成と見方</td></tr><tr><td>11/24(水)</td><td>決算書による収益性等の分析</td><td>損益分岐点の計算・活用法</td></tr><tr><td>12/7(火)</td><td>原価・経費管理のあり方</td><td>分析結果の活用</td></tr><tr><td rowspan="6">経営計画作成</td><td>1/18(火)</td><td>SWOT分析等</td><td>ビジネスモデル分析とビジョン作成</td></tr><tr><td>1/25(火)</td><td>実現可能性の検証</td><td>プレゼン技法、数値計画</td></tr><tr><td>2/9(水)</td><td>損益計画・資金計画の作成</td><td>経営計画発表会</td></tr></table>					9:00~12:00	13:00~16:00	財務分析	11/17(水)	業界統計や現状経営数値把握	決算書等の構成と見方	11/24(水)	決算書による収益性等の分析	損益分岐点の計算・活用法	12/7(火)	原価・経費管理のあり方	分析結果の活用	経営計画作成	1/18(火)	SWOT分析等	ビジネスモデル分析とビジョン作成	1/25(火)	実現可能性の検証	プレゼン技法、数値計画	2/9(水)	損益計画・資金計画の作成
		9:00~12:00	13:00~16:00																							
財務分析	11/17(水)	業界統計や現状経営数値把握	決算書等の構成と見方																							
	11/24(水)	決算書による収益性等の分析	損益分岐点の計算・活用法																							
	12/7(火)	原価・経費管理のあり方	分析結果の活用																							
経営計画作成	1/18(火)	SWOT分析等	ビジネスモデル分析とビジョン作成																							
	1/25(火)	実現可能性の検証	プレゼン技法、数値計画																							
	2/9(水)	損益計画・資金計画の作成	経営計画発表会																							
	イ 経営事例研修 11/16(火) 経営発展(雇用経営・6次化・GAP)の先進事例を学ぶ																									
	② 選択コース ア 農業関連税務																									
	<table border="1"><tr><td></td><td>9:00~12:00</td><td>13:00~16:00</td></tr><tr><td>11/25(木)</td><td>税金の種類、所得税の概要</td><td>経営継承、青色申告を始めるには</td></tr><tr><td>12/16(月)</td><td>専従者給与、消費税の扱い</td><td>決算書、申告書の書き方</td></tr></table>				9:00~12:00	13:00~16:00	11/25(木)	税金の種類、所得税の概要	経営継承、青色申告を始めるには	12/16(月)	専従者給与、消費税の扱い	決算書、申告書の書き方														
	9:00~12:00	13:00~16:00																								
11/25(木)	税金の種類、所得税の概要	経営継承、青色申告を始めるには																								
12/16(月)	専従者給与、消費税の扱い	決算書、申告書の書き方																								
イ 土づくり・持続型農業																										
<table border="1"><tr><td></td><td>9:00~12:00</td><td>13:00~16:00</td></tr><tr><td>1/19(水)</td><td>持続型農業と土の役割</td><td>土づくりの歴史と農業の物資循環</td></tr><tr><td>1/26(水)</td><td>土壤分析及び診断</td><td>土壤診断および解説</td></tr><tr><td>2/8(火)</td><td>有機物資源の活用</td><td>化学的手法に替わる耕種的生物的病害虫管理等</td></tr></table>				9:00~12:00	13:00~16:00	1/19(水)	持続型農業と土の役割	土づくりの歴史と農業の物資循環	1/26(水)	土壤分析及び診断	土壤診断および解説	2/8(火)	有機物資源の活用	化学的手法に替わる耕種的生物的病害虫管理等												
	9:00~12:00	13:00~16:00																								
1/19(水)	持続型農業と土の役割	土づくりの歴史と農業の物資循環																								
1/26(水)	土壤分析及び診断	土壤診断および解説																								
2/8(火)	有機物資源の活用	化学的手法に替わる耕種的生物的病害虫管理等																								
(3) 場所 岩手県立農業大学校 他																										
(4) 実施時期 令和3年11月～令和4年2月																										
(5) 募集定員 7名																										
(6) 募集期間 令和3年8月2日(月)～9月24日(金)																										
(7) 経費 受講料無料。ただし、宿泊代、食事代、教材代が別途必要です。																										

3 県段階の支援情報

岩手県立農業大学校

※ 研修は、新型コロナウイルスの発生状況等により変更する場合があります。

事業名	本科
実施主体	岩手県立農業大学校 教務担当 (TEL0197-43-2211)
対象者・支援内容	<p>1 対象者 高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者、又はこれと同等以上の学力があると知事が認めた者</p> <p>2 支援内容</p> <p>(1) 目的 農業技術革新・国際化の進展等、経営環境の変化に対応した地域農業の担い手を育成します。</p> <p>(2) 募集定員</p> <p>① 農産園芸学科 定員50名 ・ 農産経営科(水稻、小麦、大豆等) ・ 野菜経営科(トマト、ピーマン、ナス、きゅうり、ホウレンソウ等) ・ 花き経営科(りんどう、トルコギキョウ、シクラメン等) ・ 果樹経営科(りんご、ぶどう、なし、ブルーベリー等)</p> <p>② 畜産学科 定員20名 ・ 酪農経営科(乳用牛) ・ 肉畜経営科(肉用牛)</p> <p>(3) 入学募集(令和4年度分)</p> <p>① 推薦入学試験 ・ 学科別定員の70%程度 ・ 出願期間：令和3年9月6日～9月24日</p> <p>② 一般入学試験 ・ 前期試験は学科別定員の30%程度 ・ 後期試験は各学科とも若干名。 ・ 出願期間(前期)：令和3年11月8日～11月19日 (後期)：令和4年1月24日～2月4日</p> <p>③ 社会人特別選考 ・ 若干名 ・ 3年以上の職歴があり、卒業後就農する事を前提に入学を希望する者。 ・ 出願期間：令和4年1月24日～2月4日</p> <p>(4) 宿泊施設 全寮制</p> <p>(5) 入学料等(令和2年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none">入学検定料 2,200円入学料 5,650円授業料 118,800円 /年このほかに諸経費、食費等2年間で約150万円がかかります。
問合先	〒029-4501 金ヶ崎町六原蟹子沢14番 岩手県立農業大学校 農業研修センター 担当：太田原、櫻田 (TEL 0197-43-2211 FAX 0197-43-3184) 本科 担当：教務担当 八重樫 (TEL 0197-43-2211 FAX 0197-43-3184)